

平成 28 年度 新空港線「蒲蒲線」整備促進区民協議会  
【講師のご紹介】

講 師 加藤 浩徳（かとう ひろのり）氏  
東京大学大学院工学系研究科 教授  
政策評価審議会（総務省）・専門委員  
交通政策審議会（国土交通省）・専門委員



経 歴 1993年 東京大学工学部土木工学科卒業  
1995年 東京大学大学院工学系研究科土木工学専攻修士課程修了  
1995年 東京大学大学院工学系研究科助手  
1998年 財団法人運輸政策研究機構調査室調査役  
1999年 博士（工学）取得  
2000年 東京大学大学院工学系研究科専任講師  
2004年 同助教授  
2005年-2006年 スイス連邦工科大学チューリッヒ校客員研究員  
2007年-2009年 千葉大学工学部非常勤講師  
2008年-2013年 アジア工科大学客員准教授  
2013年 東京大学大学院工学系研究科教授  
2014年 アジア工科大学客員教授  
2016年 東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻長

主な研究 ・ 国際交通・越境交通に関する研究  
・ 交通行動，交通時間価値に関する基礎研究  
・ 新興国への海外ビジネス展開、PPP を含めたインフラファイナンスに関する研究

著 書 ・ 『メガシティとサステイナビリティ』  
（村松伸，加藤浩徳，森宏一郎編），東京大学出版会，2016.  
・ 『グローバル時代のアジア都市論：持続可能な都市をどうつくるか』  
（松行美帆子，志摩憲寿，城所哲夫編），丸善出版，2016.  
・ 『大震災に学ぶ社会科学 第3巻 福島原発事故と複合リスク・ガバナンス』（城山英明編），東洋経済新報社，2015.  
・ 『市民生活行動学』（土木計画学研究委員会・市民生活行動研究小委員会編），土木学会，2015.  
・ 『交通の時間価値の理論と実際』（加藤浩徳編著），技報堂出版，2013.